

トライアングル・トラスト 次世代リーダー研修 シラバス

No.0207.

1. 科目	ことに伴う教育	
2. 研修名称	【2】基本知識 ダイバーシティ 6時間	
3. 対象者	新入・若手社員・リーダー・管理職	
4. 講師	1) 氏名	伊東 賢一
	2) 専門	HRM(人的資源管理)
	3) 資格・肩書	資格:作業環境測定士・防災士、衛生工学衛生管理者・二級土木施工管理技士、 肩書:伊東労働安全衛生事務所所長、キャタピラー教習所RSTトレーナー講師
5. 講義の目的	今後あらゆる企業は、性別、人種、障害を有する人、国籍、宗教、年齢、学歴、職歴のなどの多様性を生かすこと、その人材を積極的に活用すること。	
6. 到達目標	1) 知識	多様性の人を取入て、人材として業績アップに寄与させる喜び。
	2) 社会人基礎力	前に踏み出す力：①主体性 ②働きかけ力 ③実行力 考え抜く力：④課題発見力 ⑤計画力 ⑥創造力 チームで働く力：⑦発信力 ⑧傾聴力 ⑨柔軟性 ⑩状況把握力 ⑪規律性 ⑫ストレスコントロール力
	3) その他	ダイバーシティ（多様性）を生かすチームワーク、共通目的の認識 人間能力は同じ、差異が出るのは努力度
7. 関連（背景）	1) 法律	男女雇用機会均等法、安衛法
	2) 施策	働き方改革
	3) その他	
8. 内容	≪講義とワーク≫ ①ダイバーシティ（多様性）とは ②ダイバーシティ（多様性）の現状 ③健康と適用を観察して適性配置 ④作業環境、作業条件、作業施設との改善 ⑤作業特性の把握 ⑥まとめ・その他 ⑦振り返り	
9. 宿題（事前）	ダイバーシティの人と仕事をしたり、一緒に学んだり、行動した時の取組みを箇条書きにしてA4要旨1枚（14フォント・MS明朝）作成して参加する。	
10. 教材	1) レジュメ	PPT資料
	2) 補助教材	メンタルヘルスシート、法的資格・知識技能・態度・健康要件把握シート
	3) 参考資料	
11. その他	少子高齢化の中で、ダイバーシティは、好むと好まざるに拘わらず、取り組みをしないと企業存続は難しいと思われます。	